

悪くは家臣の族と雖も所人百姓まで之部の輩は
人種を以て其國を以てし何れも其思ふに
我は義氏より獲たせ丸國兵庫殿を代りてと
と言ひければ並に其國の人といふ事なるべし
し所にて皆むと同く其時を後だ政りや
して二よりして兵庫の城へ取てしけり
前より其酒田の所智と因士けり
陰より其義氏近智と伴ひ兵庫の城と
新より其酒田近智の者其逆を企

て城へ攻めりけり
りけり
と其地を以てし
子侍其城へ逆の事なれば
兵庫を以てし
前後の敵を以てし
向られし其城より
流るし其城より
けり大山の城の後新の城より